

【2019年12月新着図書案内】

情報コーナーに新しい図書が24冊入りました！

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『私は私のままで生きることにした』	キム・スヒョン著 吉川南訳	ワニブックス	2019年	159キ オレンジ	ごく普通の人間が、他人を妬むことなく、冷たい視線に耐えながら、ありのままの自分として生きていくために大切な数々のリスト。ふんわりした雰囲気のイラストと力強い言葉で綴る。
『弁護士がここまで教える よくわかる離婚調停の本』	神坪浩喜著	同文館出版	2019年	324.6カ アカ	離婚相談での具体例を織り交ぜながら、離婚調停をうまく活用する知識とノウハウを伝授する。
『多様化する家族と法Ⅰ —個人の尊重から考える—』	二宮周平著	朝陽会	2019年	324.6ニ アカ	「個」の有り様が多様化する中で、個人の尊重、法の下での平等、個人の尊厳と両性の本質的平等という視点から、家族をめぐる法律についてどう考え、どう変わっていくべきなのかを展望する。
『なぜ、それが無罪なのか！？ —性被害を軽視する日本の司法』	伊藤和子著	ディスカヴァー・ トゥエンティワン	2019年	326.2イ アカ	むりやり性行為されても犯罪にならないのはなぜなのか。2017年の法改正後も性被害への無罪判決が相次ぐ中で、声をあげはじめた女性たちを紹介し、改めて刑法改正を考える。
『少子化する世界』	村上芽著	日本経済新聞 出版社	2019年	334.3ム アカ	なぜ少子化は問題なのか。フランス、ドイツを中心に、イギリスやスウェーデン、デンマークの例を交えて世界の状況を確認し、考えられる方策や参考となる事例を取り上げる。
『呪いの言葉の解きかた』	上西充子著	晶文社	2019年	361.4ウ アカ	相手の思考の枠組みを縛り、心理的な葛藤の中に押し込め、問題のある状況に閉じ込めておくために悪意を持って発せられる「呪いの言葉」。その解きかたを、労働・ジェンダー・政治の3つに分けて見ていく。
『なぜ共働きも専業主婦もしんどいのか 主婦がいないと回らない構造』	中野円佳著	PHP研究所	2019年	366.3ナ ミズイロ	共働きも専業主婦も苦しい理由を、主婦の無償労働を前提とする日本の循環構造から読み解く。
『ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた あなたがあなたらしくいられるための29問』	佐藤文香監修 一橋大学社会学部 佐藤文香ゼミ生一同著	明石書店	2019年	367.1サ ミドリ	ジェンダー研究のゼミに所属している学生たちが、友人・知人から投げかけられたさまざまな問いに悩みながら、真っ正面からジェンダーと向き合ったQ&A集。

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『日本の天井 時代を変えた「第一号」の女たち』	石井妙子著	KADOKAWA	2019年	367.2イ ミドリ	女性が組織や社会の中で立場や地位を求めても、それらを阻止しようとするガラスの天井。強固なものとして存在した日本の天井を打ち破り、各界の「第一号」として道をつくってきた女性たちの姿。
『オタク中年女子のすすめ #40女よ大志を抱け』	河崎環著	プレジテント社	2019年	367.2カ ミドリ	「自分を構成するいろいろなパーツを場面や必要に応じていい感じにトカらせたり丸めたりが上手になってきた妙齢の女子たち」が、ほころびを楽しめるキャパシティのある大人になるには？
『女性白書 2019』	日本婦人団体連合会編	ほるぷ出版	2019年	367.2ニ ミドリ	女性差別撤廃条約40周年—世界と日本の到達・課題
『知っていますか？ あなたのそばの非正規公務員 女も男も—自立・平等—No. 133 2019年春・夏号』	労働教育センター 編集部編	労働教育センター	2019年	367.2ロ ミドリ	「非正規公務員のいま」「増加する教育現場の非正規教職員」「女性非正規が担う公共サービスの現場から」の3つのパートからなる。
『「家族の幸せ」の経済学 データ分析でわかった結婚、出産、 子育ての真実』	山口慎太郎著	光文社	2019年	367.3ヤ キイロ	「結婚」「赤ちゃん」「育休」「イクメン」「離婚」という5つのテーマにまつわる事柄について、経済学をはじめとした様々な科学的研究の成果をもとに紹介する、家族がより幸せになるためのヒント。
『結婚不要社会』	山田昌弘著	朝日新聞出版	2019年	367.4ヤ キイロ	今日の日本社会における結婚不要とはどういうことか。そもそも結婚とは何か、なぜ結婚する必要があるのかといったことも問い直しつつ、結婚難という日本の現状を伝え、将来像を予見する。
『8050問題の深層 「限界家族」をどう救うか』	川北稔著	NHK出版	2019年	367.7カ ピンク	80代の親が、50代の無職やひきこもり状態の子供と同居し、経済的困窮や社会的孤立に至る8050問題。その実態を伝え、問題解決の糸口を探る。
『はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで』	石田仁著	ナツメ社	2019年	367.9イ オレンジ	LGBTに関する言葉の説明から、カミングアウト、教育、健康、法律、市民生活、ビジネスなどについて網羅的に解説する入門書。
『誰も置き去りにしない社会へ —貧困・格差の現場から—』	平松知子、鷹咲子、 岩重佳治、小野川文子、 吉田千亜、上間陽子、他著	新日本出版社	2018年	368.2ヒ ピンク	子供の貧困だけでなく、シングル女性や障害児家族、自主避難者など、現代日本における格差・貧困の実相に迫り、多様な切り口でこれからの展望と課題を示す。
『彼女が性被害に遭うなんて』	マルクス著	サンマーク出版	2019年	368.6マ オレンジ	性的暴行を受けた彼女との日常生活を描き、性犯罪のない世の中を目指したコミックエッセイ。
『科学の女性差別とたたかう 脳科学から人類の進化史まで』	アンジェラ・サイニー著 東郷えりか訳	作品社	2019年	491.3ア オレンジ	旧来の科学がもたらしてきた偏見に挑み、女性であることの意味についての伝統的な考えに意義を唱える、充分な証拠にもとづく慎重な研究。

書名	著者名	出版社	発行年	分類	内容
『認知症の人の心の中はどうなっているのか?』	佐藤真一著	光文社	2018年	493.7サ キン	どうすれば、認知症の人の心を知り、喜びを分かち合い、日常生活を穏やかに、スムーズにすることができるのか。誰もが「ハッピー・エイジング」を実現するための新たな手がかり。
『男性も女性も知っておきたい 妊娠・出産のリテラシー —「精子・卵子の老化」を超えて』	齊藤英和、杉森裕樹編著	大修館書店	2018年	495.6サ オレンジ	妊娠・出産を健康問題としてとらえ、健康・安全な妊娠・出産に必要な科学的に正しいとされる情報をわかりやすく提供する。
『家事のワンオペ脱出術』	佐光紀子著	エクスナレッジ	2019年	590サ キイロ	家事へのこだわりや思い込みから離れ、家事のワンオペから抜け出すために、「上手に分担」「自分のことは自分で」といった5つのキーワードと具体的な方法を紹介する。
『女性・スポーツ大事典 子どもから大人まで課題解決に役立つ』	エレン・J・ スタウロウスキー編著 井上則子、他監訳	西村書店	2019年	780 チャイロ	女性がスポーツとどう関わってきたか、その経緯や障壁とメリット、メディア、リーダーシップ、ビジネス等の諸問題について考察する。
『飢える私 ままならない心と体』	ロクサーヌ・ゲイ著 野中モモ訳	亜紀書房	2019年	934.7□ チャイロ	レイプされ引き裂かれた魂が、飽くなき食欲へと向かい…。最重260kgの体で生きることについて綴った、著者の体と飢えの回顧録。